

# 推薦入試について

2021年5月14日

成城学園高等学校

## ○ 推薦入試制度の趣意

本校の推薦入試は、「個性尊重」「自学自習」「自治自律」等の本校の教育理念を十分に理解して、意欲的に学習し、生き生きとした高校生活を送ることのできる生徒を受け入れていきたいと考え、特に以下のような受験生が応募してくれることを望んでいます。

- (1) 中学生時代に、全教科にしっかりと取り組み、生徒会や学校行事において活躍してきた生徒。
- (2) クラブ活動等で努力し、満足すべき成績をおさめた生徒。また、資格試験等で評価すべき結果を残すことができた生徒。
- (3) 中学生時代に特色ある豊かな経験をもつことのできた生徒。
- (4) 高校生活のあらゆる面において意欲をもち、かつ指導力を発揮できる生徒。

## ○ 本校の推薦入試は、作文・面接と出願書類によってその合否を決定します。

募集人員	男女合計 約20名（内進生の人数により、数名の増減があります）
応募資格	1. 2022年（令和4年）3月、中学校を卒業見込みの者。 2. 成城学園の教育方針を理解し、本校を第1志望とする者（合格した場合、本校への入学を確約できる者）。 3. 心身共に健康な者。 4. 中学校長が推薦する者。 5. 本校が定めた基準を満たしている者。
基準	☆以下のⅠ，Ⅱの項目をともに満たしている者。 Ⅰ. 中学校3ヵ年の評定（学年成績）に1・2の教科のない者。 Ⅱ. 中学校3年次の12月末までの見込み成績で、 9教科の評定合計が36以上である者。 【Ⅱに関する特別措置】 ◎次の条件のいずれかに該当し、9教科の評定合計が35の者に限り、出願を認めます。 (a). 中学校において生徒会長であった者。 (b). 中学校3ヵ年を皆勤（無欠席・無遅刻・無早退）であった者。 (c). 英検準2級以上を取得している者。 ※(a)(b)(c)に関しては証明書を添付すること。または推薦書にその事由が明記されていること。
出願	出願は、インターネットを利用したWEB出願となります。 募集要項等の出願に必要な書類は、2021年（令和3年）10月1日より、本校ホームページからダウンロードが可能となります。 出願受付：2022年（令和4年）1月15日（土）～17日（月）13時00分まで。 書類締切：2022年（令和4年）1月18日（火）16時00分必着。窓口可。
入試日	2022年（令和4年）1月22日（土） ※合格発表は1月23日（日）

\*本校の推薦入学試験に出願を考えている受験生は、本校で実施する学校説明会に参加するようお願いいたします。なお、不明な点につきましては高等学校へお問い合わせください。

# 2022（令和4）年度 推薦入試に関する傾向と対策

## 1. 作文

与えられた資料やデータを正確に読み取り、理解したうえで、課題に答える。

「入学後の抱負」「私の夢」といった題名で書く作文ではなく、小論文的な課題を出題するので注意してほしい。

時間 60分 字数 600字程度

### 過去の出題例

\*課題資料：レジ袋1枚とマイバッグ1袋を焼却した場合のCO<sub>2</sub>排出量、レジ袋とマイバッグを使用した買い物回数とCO<sub>2</sub>排出量の関係、回収された廃プラスチックの有効利用率、日本のある海岸の漂着プラスチックゴミの種類別割合（重量比）

課題：プラスチック製の「マイバッグ」を使用するとき、「地球温暖化」対策として、注意しなければならないことは、どのようなことでしょうか。日本のゴミの有効利用率は他国と比べて優れた数字ですが、一方で「地球温暖化」対策としては問題とされるのはどのような部分でしょうか。CO<sub>2</sub>排出量の削減や「プラスチックごみによる海洋汚染」の問題を改善するため必要と思われることを表、図を利用して具体的に述べなさい。

\*課題資料：コンビニエンスストアの店舗数の推移、コンビニエンスストアの24時間営業に対するアンケート結果、日本の総人口および労働力率の推移と将来推計

課題：コンビニエンスストアの店舗数は、どのように変化してきたことがわかりますか。コンビニエンスストアの24時間営業に関するアンケート結果からどのようなことがわかりますか。都市部におけるコンビニエンスストアの24時間営業について、あなたは賛成、反対どのように考えますか、すべての資料を見た上で理由とともに述べなさい。

## 2. 個人面接

受験生1名に対し、面接官2～3名で行ない、時間は約15分。

出願時に提出された「自己PR」に基づき質問します。面接内容は一般入試を参照のこと。

## 3. グループ面接

与えられた課題に関して、グループディスカッションをする。

1グループは受験生5～8名。時間は約30分。

## 〈推薦入学試験についてQ & A〉

Q1：中学校の教師との間で行われる「事前相談」「入試相談」などはありますか？

ありません。書類審査と当日の作文、面接で可否を判断します。

Q2：調査書の内申成績は、どの程度合格判定に影響を与えますか？

内申成績に関しては、学校間の格差が大きいことを考慮して、出願基準の成績をクリアしていれば参考程度ということで、大きく可否に影響することはありません。

Q3：自己PRに書く内容には、基準がありますか？

ありません。英検などの資格や運動部などでの県大会何位ということだけでなく、自分として中学時代に一所懸命取り組んだことを書いてください。学校外のことでもかまいません。

Q4：作文試験の為に、どのような準備をしておけばいいですか？

課題は、グラフや図表を読み取る能力や社会的問題に関することになるので、日頃から、そのようなことに関心を持っておくこと、また、論理だった文章を書くことの練習をしておくこととよいと思います。

Q5：推薦入試と一般入試の両方を受験した場合の優遇措置には、どのようなことがありますか？

推薦入試を受験しているということから、成城学園が第一希望であるということが明らかなので、一般入試の可否に関してボーダーのところまで考慮をします。また、一般入試の受験料が、一万円（通常は三万円）となります。